

## 「データサイエンスを用いた空き家に関する研究」 夢前フィールドワーク

「データサイエンスを用いた空き家に関する研究」に取り組む国際理学科の生徒5名が8月28日（月）に夢前町周辺のフィールドワークを実施しました。このフィールドワークには、兵庫県立大学環境人間学部の太田尚孝教授、姫路市都市局公共建築部住宅課の坂本孝文様にご同行いただきました。夢前スマートIC、且緩々、バーズタウン、特定空き家、はやしだ交流センターなどを視察し、姫路市北部の現状を学ぶことができました。本フィールドワークにあたり、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げます。

